



助けられ大賞

『Beautiful Days』

千葉 涼香

須坂市日滝

飯泉 幸子

須坂市日滝

相森中学校にはスマイルという肢体不自由学級があります。2年生の千葉涼香さんが在籍しています。クラッチを使つての歩行もできますが、普段は車イスで生活をしています。

2年生は乗鞍登山という学校行事があります。涼香さんは、小学校での登山は途中までクラッチで登ることができましたが、みんなと一緒に頂上に立つことはできませんでした。みんなと登りたい、頂上に行つてみたいという本人の想い、保護者の方や職員の思いがあり、消防署のボランティアの方々をお願いをしました。

できるだけ頂上を目指したいということと、女の子なので背負わない形で登りたいということをお願いしました。安全面や乗り心地などいろいろと考えてくださり、おみこしのような形でかついで登れるものを作ってくださいました。

当日は、須坂だけでなく、上田や松本から計15名の消防署の方に来ていただきました。女性の方にも来ていただき、中学生の女の子の気持ちも考えた細やかなフォローもしていただきました。何度も交代を繰り返し、3026メートルの頂上を目指しました。当日は天候に恵まれ、今まで見たことがなかった景色を見ることができました。山に登る楽しさを伝えたいという想いを持ち参加して下さった方もいらっしゃいました。「千葉ちゃん」と名前を呼んでももらいたくさん話をしたり、笑顔の

写真をたくさん撮れたことがよい思い出になったようです。

いろいろな方に支えていただき、無事に登山を終えることができました。手助けしてほしいという声に応えて下さる方がいるのは、本当に幸せなことだと思いました。山頂付近はとても急で、15名の方がいなければとても頂上まで行くことは出来ませんでした。涼香さんにとって、みんなと一緒にできずあきらめなければいけないことも数多くあったと思いますが、今回みんなと一緒に頂上まで行くことが出来たのは本当に貴重な経験であり、できないとあきらめていたことも、助けてもらうとできるという希望になりました。そして、自分のできる精一杯をしたいと、涼香さんは登山での想いを感謝の気持ちを込めて発表しました。たくさんの人の前で話をするのが得意というわけではありませんが、勇気を振り絞って全校の前で発表しました。これもたくさんの支えてくださった方々からいただいた力だと思います。登山を終えて、困っている人をできるかぎりのことをして助けたいという涼香さんの感想がありました。私にとっても、こうやって助け合いの気持ちはつながり広がってゆくのだと身をもって感じる事ができた貴重な登山でした。



千葉涼香さんが全校の前で発表した詩です。

Beautiful Days

中学校生活で いちばんのビューティフルディズ

それは

2学年最大の行事 乗鞍登山

登山に行く前は どうやって登れるのか 心配だった

だから 行きたくないし 意味がないと思っていた

頂上に行けるか とても心配だった・・・でも 頂上に行きたかった

ボランティアの方

たくさんの人に支えられて

生まれて初めて 山の頂上に 行くことができた

天気もよくて とても景色がよかった

クラスのみんなと 一緒に頂上に行くことができた

とても うれしかった

疲れたけど 行ってよかった

友達とたくさん話をしたり コミュニケーションをとることができた

わたしにとっての ビューティフルディズ

私は 助けてもらったぶん

困っている人を 自分のできる限りのことをして助けたい

わたしのおmoi

たくさんの人と コミュニケーションをとりたい

運動会でも たくさんの人が車イスを押してくれたり 話すことができた

そんな日が 増えていくといい

明るい未来

ビューティフルディズ

